



いざというときの保育制度～病後児保育～

病後児保育とは「熱は下がったけれど、体力的に集団生活に不安がある」「元気だけれど、服薬が必要」「仕事も休めないし、頼める人もいない」などの理由で、病気の回復期にあるお子さんを自宅で保育できない時に、専用の保育室で、看護師・保育士の専門スタッフがお預かりする子育て支援サービスです。

施設名	所在地	電話番号	対象など	開設日	開設時間
病後児保育室 ほほえみ	桜木町1-5-18 (ピッコロ子ども 俱楽部桜木園内)	☎55-5531	対象 おおむね1歳～小学3年生 定員 3人／日 利用料 2,000円／日 (世帯状況により減免あり)	月曜日 ～ 金曜日	8時 ～ 17時30 分

保育所などに入園していない未就学のお子さんは「ホッ●とカード」の利用により一時預かり利用料の一部または全部が免除されます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用定員を一時的に減らしています

※病後児保育の詳細は、市のホームページをご覧ください



市のホームページ

里親になりませんか

さまざまな事情により家庭で生活を送ることができないなど、心配な日々を送る子どもがいます。そのような子どもが毎日を安心して生活できるように、家に迎え入れて養育する里親制度があります。

子どもたちの健やかな成長を応援しませんか？

「里親のことをもっと詳しく知りたい」など、少しでも興味がありましたら宮古児童相談所までお問い合わせください。

特にお願いしたい人

乳幼児や中高生を受け入れできる人



5月から6月にかけて里親になるための養育里親、養子縁組里親研修を開催予定です。関心のある人はお問い合わせください。

問い合わせ 岩手県宮古児童相談所 ☎0193-62-4059

園生活の中では、子どもたちのサインを見逃さないように先生方は細やかな配慮を行なっています。気持ちの変化に気付いた時に、どのように関わっていくかが大切なポイントになります。さまざまな不安がある今だからこそ、子どもを中心にはじめていくのであります。気持ちは、自分のことをちゃんと見てほしいサインを出すという情報を耳にします。

新年度が始まりました。マスクをしての登園も当たり前の姿になつきました。例年、卒園の頃に心配していたインフルエンザの感染の拡大もなく過ごせたのは、新型コロナウイルスへの予防対策のおかげかもしれません。新型コロナウイルスのように、目に見えないものに対する不安は計り知れないものがあります。不安な気持ちでいる時、子どもはどういうに心を落ち着かせるのでしょうか。産まれたばかりの赤ちゃんは、両親や周囲の大人のやり取りを聞き、それを察して夜泣きや不機嫌な状態を続け、自分のことをちゃんと見てほしいサインを出すという情報を耳にします。

新年度を迎えて

釜石市立鵜住居幼稚園
園長 磯田 育子

